

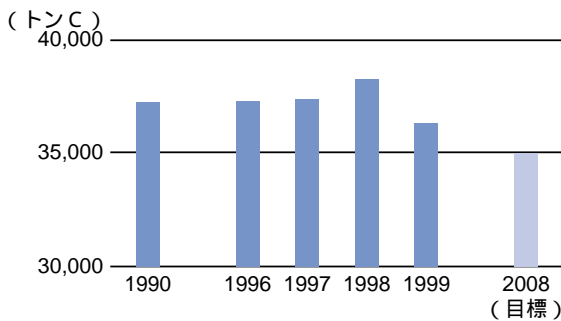
環境負荷 低減への 取り組み

地球温暖化対策

当社では環境自主行動計画の重要取り組み項目として、第一に地球温暖化対策(CO₂排出抑制)を挙げて、今後2008年までに、CO₂排出量(C換算)の6%削減(1990年度比)を目指しています。これは最多の1998年度に比べると8%の削減に相当します。その内訳は次の通りです。

- (1) 省エネ効果 4%の削減(1,600トン)
- (2) ロークス使用量の削減 3%の削減(1,300トン)
- (3) 環境機器の供給効果(含 植林効果)
1%の削減(400トン)

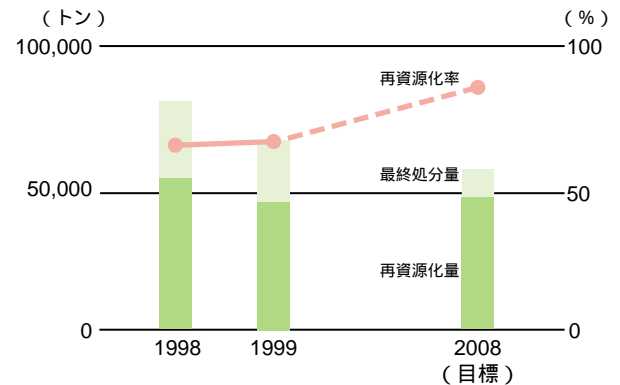
二酸化炭素排出量の推移



廃棄物の削減

当社では環境自主行動計画として、事業活動にともなって発生する金属屑、鋳滓、煤塵、汚泥などの再利用・資源化に一層取り組み、廃油、廃プラスチック、紙屑などの資源化も促進します。具体的な目標としては、廃棄物ごとの再利用・資源化率を2008年に1998年に対して30%以上とすることとしています。

廃棄物の再資源化量と再資源化率



*2008年の廃棄物と再資源化量は廃棄物量を1998年の70%として算出しました。

環境リスクの排除(化学物質排出量の削減)

当社での化学物質の主な使用用途は製品への塗装です。そのため、この塗装過程におけるトルエン・キシレンを主とする有機溶剤の移動・排出を正確に把握し、使用量・排出量をもとに減少させることが重要となってきます。当社ではアメージ溶剤回収装置などを用いて、化学物質の排出管理を行っています。大気への排出が大幅に抑えられています。

当社のPRTRに関する調査(単位:トン/年)

物質名	取扱量	大気への排出	水域への排出	排出量の合計	消費量*	移動量
トルエン	50531.05	2587.74	0.00	2587.74	0.00	47943.32
キシレン	79653.05	4119.61	0.00	4119.61	0.00	75533.44
スチレン	5.00	0.25	0.00	0.25	0.00	4.75
その他11物質	13756.16	1.21	0.00	1.21	14.27	13740.67
合計	143945.25	6708.81	0.00	6708.81	14.27	137222.18

*製品として出荷